

2016.1 VOL.4

編集/社会福祉法人ポポロの会  
〒581-0856 大阪府八尾市水越2-81  
理事長 樋渡 輝子  
TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322  
Mail star@popolo.or.jp  
HP http://www.popolo.or.jp

1984年8月20日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

あけまして

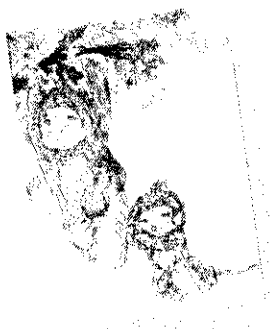
おめでとございます

理事長 樋渡 輝子

新年というのは、一年を振り返って、次の新しい一歩をどういう心構えで踏み出そうかと考える時であると思う。

昨年一年世間を騒がせたのは、何といつても施政者の安保関連法案や、原発再稼動をめぐる強引なやり方である。人の声にはいつさい耳を傾けず、己の主張を無理やり押し通した。それまでの施政者が慎重に慎重に取り組んできた壁をいとも簡単に飛び越えた。それに対する反対の声もまた、さまざまなたのたのた、元長崎大学学長長崎平和宣言起草委員の一人である土山秀夫氏の言葉である。『戦争をする事により原爆は落とされた。戦わないことを貫くことが、被爆国日本の義務であり、責任である。』

何と力強い言葉であろう。土山氏は七十年前、長崎大学医学部の学生だった時に、被爆されたようだ。



そして、多くの被爆者のむごい死や、言葉では言い表せないほどの苦しみを目の当たりにされ、そしてその方々に寄り添って生きてこられたのだと思う。そういう、ご自身の人生を掛けた生き方そのものからにじみ出てくる力強い言葉だと思ふ。そして、今日日本の平和が脅かされつつあるという危機感に突き動かされて、九十歳を超えられた今も尚、杖をつきながらも精力的に活動されているのだと思ふ。

さて、我が法人に立ち返って考えてみよう。一つ歳をとった分だけ身体気になるところが少し増えてきた。でも、一年活動を重ねた事で自信も少しずつついてきたし、仲間との連帯感も少し深まったと思う。今年も毎日の地道な積み重ねで、一歩ずつ前に進んでいきたいものだ。課題は、いろいろあるけれども、利用者さん、職員、ご家族、そして心を寄せて下さる方々みなで力を合わせて前進したいものです。

P1理事長新年を迎えて(挿絵 近藤加代子) P2・P3収穫祭 P4ひゅーまんフェスタ P5・P6 シンポジウムお知らせ P7児童発達支援事業部・お知らせ P8就労支援事業部 P9野遊祭・消防訓練 P10 イベントお知らせ・編集後記

収穫祭【生活介護事業部】

生活介護事業部では、1階2階の活動部屋と敷地内で、玉入れと輪投げゲームと、野菜と焼き芋、書の販売を行いました。

ゲームコーナーでは、担当になったメンバーさんが、それぞれの役割を發揮し、ボランティアさんと協力してお客さんが楽しんでもらえるように場を盛り上げてくれました。

野菜と焼き芋の販売では、例年通り好評を頂き、一年間暑い日も寒い日も頑張つて育て続けた結果が形となり、とても自信と励みになりました。書の販売では、日頃の取り組みの成果を披露することになり、見てもらえるか不安な気持ちに駆られることもありましたが、いざ蓋をあけてみると、売れ行き好調という形で終わることができました。施設でお祭りをしたのは久しぶりでしたが、普段と違った雰囲気の中で楽しめることができました。来年はもっと楽しめるように頑張りたいと思います。



収穫祭【就労支援事業部】

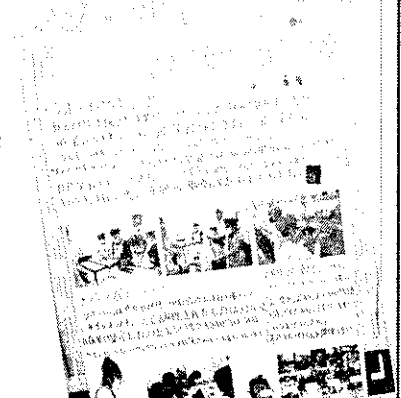
ラボローロでは、生菓子・焼き菓子の販売を行いました。ラボローロの店舗では、なかなか味わうことのできない

忙しきで、疲れましたが、日頃の成果を發揮することが出来ました。みんな楽しく販売活動を行うことも出来ました。ご来店ありがとうございます。



ラボローロが里の風にやってきました♪

当日に飾っていたパネルは、メンバーみんなで考え作りました!!文章を考えたり、配置を考えたり、字を丁寧に書いたり、一生懸命作りました。素敵パネルができて、みなさんに観て頂けて、嬉しかったです。



【収穫祭】児童発達支援事業部

児童部では、ボールプール、ペットボトルボウリング、まつぼつくりのツリー製作などを行いました。ボールプールは、大人、子どもともに大人気で、飛び込んだり、中に入ってボールの投げ合いをするなど、親子で楽しんでいました。パラバルーンでは、音楽に合わせて回ったり上下にゆらしたり・・・パラバルーンがゆらゆら揺れる様子に、子どもも大人も魅了され、パラバルーンが大きく膨らむと「わあー！」と大きな歓声があがりました。曲の途中でボールプールのボールを投入し、パラバルーンから落とさないようみんなで協力して揺らしました。ペットボトルボウリングは、倒れるとみんな大喜び！職員や、保護者の方からも拍手で「やったね！すごいね！」といった声があり、大人も子どもも笑顔になりました。まつぼつくりのツリー制作では、見本を見ながら制作する子、オリジナルのツリーを制作する子とさまざま。職員と一緒に制作して、完成すると笑顔が見られました。



【収穫祭実行委員会総括】

今年度の収穫祭は二年ぶりの開催となりましたが、例年通り外部の事業所の方々（ベーカーリーえいか・吾亦紅）や団体の皆さん（神立ち母ちゃん）のご協力を頂くことができました。また、多数のボランティアの方々（ひまわり会・GOGO会・絆会）の御助力もあつて無事に終えることが出来ました。お祭りの目玉、そば打ち職人阿藤さんのそば打ちの実演では、一心に打ち込むプロの職人の技に魅了され、うちたてのそばを美味しく頂きました。本格的なおそばの味に「とても美味しかったです」という声を多く聞くことができました。多数のご来場を頂き誠にありがとうございました。





# 2015 ひゅーまん フェスタ

## 劇団どろっぶ

大阪ことばあそびうた

あいうえおあさか くいだおれ

食にまつわるエトセトラ

11月21日(土)

八尾市文化会館(プリズムホール)

レセプションホール

開場12:30

開演13:00 無料

たこやしき たらふく たへたもん  
ちりめんじゃこも はいれへん  
つらてんかくて ひるおして  
てつちり ゆつくり たべにいこ  
どつこの みせかて にげへんて

主催 社会福祉法人ホホロの会 協賛 福祉サミス「嵐の風」 TEL 072-940-3321

【生活介護事業部】

今回の劇団どろっぶ演目は、島田

陽子さんの作の「大阪ことば遊び唄」を発声

練習を兼ね披露しました。聴きなれない

ベタベタの大坂言葉を覚えるのに四苦八苦

しましたが物語風になっており、おかし

く・おもしろく出来たと思います。

また、劇団員ひとり、ひとりが「食」に

まつわるエトセトラと題して、これまで

経験された、楽しい思い出・苦しい思い出

などを発表するという、朗読劇を行って

ます。緊張は隠しきれない様子でした

が、充実した達成感を皆さん感じている

はずです。お客さんの拍手に、次もがん

ばろう！という意気込みが見えました。

はったつしょう

じしゃ しえん

# 発達障がい児者支援シンポジウム

かいさいけってい

## 2015 開催決定

にちじ へいせい ねん がつ にち ど

**日時：平成28年1月23日(土)**

**13:30~16:00**

ばしょ

**場所：プリズムホール**

ちか かい しょう

**地下2階 小ホール**

さんかむりよう  
**参加無料**

おおさかふやおしひかりまち

**大阪府八尾市光町2-40**

もうしこみふよう  
(申込不要)

しゅわつうやく  
※手話通訳あり



し あ かた あんないただ さいわ  
お知り合いの方へご案内頂ければ幸いです。

みなさま こ ま  
皆様のお越しをお待ちしております。

しょうさい うらめん らん  
詳細は、裏面をご覧ください。

はったつしょう こ  
～ 発達障がいのある子どもたちが  
すこ く ちいきしゃかい  
健やかに暮らすことができる地域社会をめざして ～

こうえん  
講演 1

はったつしょう じ と ま かんきょう かいぜん めざ  
発達障がい児を取り巻く環境の改善を目指して

いりょうげんば げんじょう かだい  
『医療現場からの現状と課題』

こうし はんなんびょういん じどうせいしんか いちょう  
講師 阪南病院 児童精神科 医長

まつしま のりあき  
松島 章晃

こうえん  
講演 2

きょういく はったつしょうがいじしえん げんじょう かだい  
『教育における発達障害児支援の現状と課題』

こうし ばいかじょしだいがく しんり がくぶ  
講師 梅花女子大学 心理こども学部  
しんりがっか きょうじゆ  
心理学科 教授

いたみ しょういち  
伊丹 昌一

いりょう きょういく ふくし れんけい ひつようせい  
シンポジウム『医療・教育・福祉の連携の必要性について』

パネリスト

さかいしはったつしょうがいしえん しょちょう  
堺市発達障害者支援センター 所長

さかぐち くきこ  
阪口 久喜子

パネリスト

しゃかいふくしほうじん かい そうごうせつちょう  
社会福祉法人ポポロの会 総合施設長

しげの つとむ  
重野 勉

パネリスト

はんなんびょういん じどうせいしんか いちょう  
阪南病院 児童精神科 医長

まつしま のりあき  
松島 章晃

コーディネーター

ばいかじょしだいがく しんり がくぶ  
梅花女子大学 心理こども学部  
しんりがっか きょうじゆ  
心理学科 教授

いたみ しょういち  
伊丹 昌一

と あ しゃかいふくしほうじん かい ほうじんじむきよく  
お問い合わせ：社会福祉法人ポポロの会 法人事務局

TEL 072-940-3321

しゅさい しゃかいふくしほうじん かい  
主催：社会福祉法人ポポロの会

きょうさい はったつしょう かい やお  
共催：発達障がいの会・八尾

こうえん やおし おおさかふきょういきいんかい  
後援：八尾市 大阪府教育委員会

やおしきょういくいんかい  
八尾市教育委員会

おおさかふじへいしょうきょうかい やおししょう じしゃもんだいきょうぎかい かいこうえんかい  
大阪自閉症協会 八尾市障がい児者問題協議会 ポポロの会後援会

【児童発達支援事業部】

放課後等デイサービス どれみ・かのん

いもほり

児童部（どれみ・かのん）では秋の行事として、里の風の畑でいもほりを行いました。普段は、おっとりしている子どもが、畑を走り回るほど楽しげな様子でした。掛け声をかけながら、一生懸命いもを掘る子、土遊びを始める子、大きな虫を発見する子とさまざま。いもを掘りながら「これはお兄ちゃんの分！ 弟にもう一本掘る！」と家族を想う姿に心が温まりました。子どもたちは、たくさんのいもを掘り、どれみではその日のおやつに『蒸したさつまいも』を食べ、大満足な一日でした！

いもはどこかな・・・？

畑をスケッチするぞ！



うんとこしょ！どっこいしょ！

まぜまぜこねこね

かのんでは、その日、『さつまいものミカン漬け』を里の風の調理員の方に作っていただき、おやつにみんなで食べました。子どもたちから「おかわり！」という声をたくさん聞くことができ、大好評でした！後日、今度はみんなでおやつ作りです。蒸したさつまいもを潰して、砂糖とバターを入れホットプレートで焼くオリジナルスイートポテト☆

こんなにとれたよ！！



子どもたちは楽しみながら、頑張って作り、おいしくいただきました。こうした取り組みから、子どもたちに少しでも秋を感じてもらえることができたら嬉しく思います。

お知らせ

発達障がいに関する学習会

どなたでも自由に参加できます。

【日時】平成28年1月21日（木）19時～

講義「ABA（応用行動分析）によるASD（自閉症）スペクトラム児の問題となる行動への支援 part ④」

平成28年2月18日（木）19時～

事例予定

【場所】八尾プリズムホール4階研修室

【費用】参加費無料・資料代500円

【主催】発達障がいの会・八尾

／社会福祉法人ポポロの会

【お問い合わせ】ポポロの会 里の風

Tel 072-940-3321  
Fax 072-940-3322

※申し込み不要 直接会場へ

【就労支援事業部】

就労継続支援B型事業部

ラボロ口

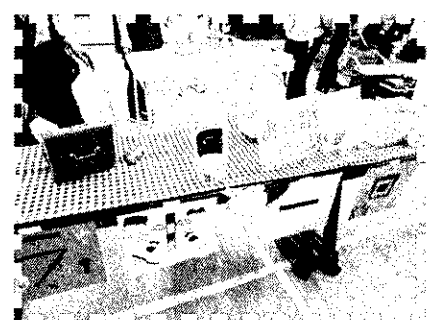
カラオケ大会♪

11月の集団課外活動は、カラオケ大会をおこないました。初めてのカラオケ大会でしたが、楽しい時間を過ごすことが出来ました。知っている歌があれば、口ずさんだり、手拍子をしたり、振り付きで歌ったりと楽しかったです。知らない歌もたくさん知ることができました。



がいふはんばい 外部販売♪

ラボロ口では、外部販売も行っています。10月は、常磐会短期大学の文化祭へ2回目の出店をさせていただきました。11月には、しゃぼんだま祭りへも出店させていただきますました。いつもの店舗販売とは違う環境の中で、みんなで協力しながら販売を行いました。何日間もかけて商品の作成や準備も行い大変ですが、とてもやりがいのあるお仕事でした!!





や おこくさいこうりゆう  
八尾国際交流

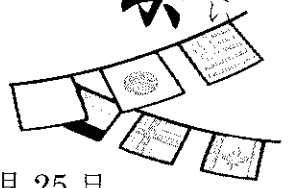
野遊祭

観る！聞く！話す！

そこから始まるものがある

共に生きる町づくり

樋渡 輝子



10月25日

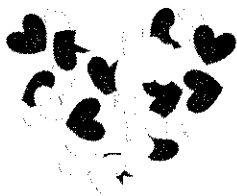
現在八尾市には五十四ヶ国、約六千七

百人の外国人が日本人と共に暮らしている  
 そうです。この野遊祭は、生活習慣や文化  
 などの違いを超え、料理や音楽などを通じ  
 て異文化と交流し、外国人との共生のま  
 ちづくりをしようと言う事で進められて来  
 ました。「いろんな人に出会い・いろんな  
 人と交流し・そして共に生きる社会を体験  
 しよう！(出会い・交流・共生)」というキ  
 ャッチフレーズのもと、毎年行われていま  
 す。ポポロの会もこの主旨に賛同し、設立  
 当初から参加してきました。

今年も十月二十五日(日)南本町第一公  
 園で開催され、家族会を中心に、大学い  
 も、焼きいも、のらやの野菜などの販売を  
 行いました。とてもよい天気で完売！利  
 用者さんもたくさんヘルパーさんやご家族  
 と一緒に来て頂きました。大学いもも焼  
 きいもも「おいしいわあ！」と好評でし  
 ました。

家族会の皆さん、前日からの下ごしらえ  
 そして、当日の販売と、ご苦労さまでし  
 た。のらやの皆さん、安全でおいしい野菜  
 を提供して下さいありがとうございました。

そして、遠い宮崎から思いをはせて、お  
 いしいお芋を送って下さった前理事長のご  
 友人、橋口設夫様、沼口重樹様、いつも気  
 にかけて下さってありがとうございます。  
 おかげ様で、  
 完売しました。



2015年

そな 備えあれば・・

「里の風」自衛消防訓練

今年二回、自衛消防訓練を行っています。  
 内一回は、消防署立ち合いのもと、自主  
 訓練での反省点を検証して頂き、その  
 評価をまた、自主訓練に反映させていく  
 形で取り組んで来ています。基本が出来  
 れば、後は応用。そして、繰り返しの積  
 み重ねの訓練。これでいいで・・で終わる  
 訓練はありません。この日は、新職員  
 対象に、消火器の取り扱い訓練も実施し  
 ています。



11月5日

ましろ かいむ あ ふで はし もじ わたし  
真っ白い 紙と向かい合う 筆が走る 文字となった 私が そこにいる  
だい がい てん

# 第 11 回「ちよつとええやる!!」展

と き 2016 年 2 月 19 日 (金)  
2 月 20 日 (土)  
2 月 21 日 (日)

ごぜん じ ごご さいしゅうび ごご じ  
午前 10 時～午後 5 時 ※最終日は午後 3 時まで

ところ 八尾市生涯学習センター (1 階展示スペース)

しゅ さい しゃかい ふくしほうじん かい  
主 催 社会福祉法人ポポロの会

しょう ふくし さと かぜ  
障がい福祉サービス「里の風」



だい かい や おし ぶんかかいかん  
第 10 回八尾市文化会館 (プリズムホール)にて

## へんしゅうこうき 編集後記

2015 年ひゅーまんフェスタでの劇団どろっふ公演の冒頭、同年 8 月に闘病の甲斐なくご  
逝去されました、どろっふ劇団講師小笠原町子先生を偲び、また追悼の意を込めまして、  
先生がご出演された、数多くの映画・ドラマ・舞台演劇作品のご紹介と 84 歳の生涯の  
幕と閉じられるまでの女優(居場所)を拠点に活動され続けて来られた原動力(ポリシー)を  
先生が書き下ろされた文章で紹介させていただいています。そこには、辛い戦争体験が  
ありそして、当然のごとく平和を願う言葉が添えられていました。演劇のお稽古だけでは  
知り得なかった歴史実話です。

『人ひとり、ひとりに歴史があり そして、今がある。』

生前のお姿、あの頃・あの時・あの場面を思い返す時

その実話が線で結ばれていきます。

先生、ご苦労さまでした。 出会えてよかったです。

社会福祉法人ポポロの会  
〒581-0856 大阪府八尾市水越 2-8 1  
TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322 Mail star@popolo.or.jp

<http://www.popolo.or.jp>

ポポロの会

検索

1984 年 8 月 20 日 第三種郵便物認可 毎月 (1・2・3・4・5・6・7・8 の日) 発行

【発行人】関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田山町二―一 東興ビル四階 《定価五〇円》